

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 540105 水環境調査事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境								
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	水質測定調査 ため池水質、河川水質及び底質、事業所排水、魚類調査等 生物多様性(いきもの)マップ作成			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名称	単位						
				河川調査回数	回						
				ため池調査回数	回						
				事業所排水の調査回数	回						
			その指標								
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市内の河川及びため池並びに事業所排水の水質汚濁調査を実施。また、魚類・水生生物調査によって汚濁状況を把握し、「みよしの環境」に掲載									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)								
河川 ため池 事業所排水			名称	単位							
			調査する河川数	箇所							
			調査するため池数	箇所							
			調査する事業所数	事業所							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 水質汚濁状況を把握して公表する			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)								
その指標			名称	単位							
			河川水質結果の公表項目数	項目							
			ため池水質結果の公表項目数	項目							
			調査の結果、指導のうえ改善した事業所数	事業所							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 生活環境の状況を把握し改善する			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)								
その指標			名称	単位							
			環境基準適合率	%							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		回	122	122	122	122	122	122			
		回	24	24	24	24	24	24			
		回	5	5	5	5	5	5			
(6)の対象指標		箇所	5	5	5	5	5	5			
		箇所	12	12	12	12	12	12			
		事業所	5	5	5	5	5	5			
(7)の成果指標		項目	121	121	121	121	121	121			
		項目	144	144	144	144	144	144			
		事業所	1	1	0	0	0	0			
(8)の結果の成果指標		%	81	87	87	87	87	87			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	4,022	3,552	4,560	4,560	4,560	4,560			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	4,022	3,552	4,560	4,560	4,560	4,560			
人件費B		千円	1,881	1,999	1,999	1,999	1,999	1,999			
正職員従事時間×人数		時間×人	170×3	133×4	133×4	133×4	133×4	133×4			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	5,903	5,551	6,559	6,559	6,559	6,559			
単位あたりコスト		千円/箇所	1,181	1,110	1,312	1,312	1,312	1,312			
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/事業所	492	463	547	547	547	547			
		千円/事業所	1,181	1,110	1,312	1,312	1,312	1,312			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540105 水環境調査事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 公害問題が発生し始めた頃 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  水質汚濁防止法により健康や生活に関する環境基準が規定されていることから水質状況を把握して公害防止に努めるため	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	環境基本法 住民の健康や生活環境に悪影響が生ずることのないように河川等の水質状況を把握する必要がある		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	全ての項目について公表しており、事業所に対しては全て改善させているので向上することがない	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		河川等の水質把握のためにも継続的な調査測定が必要であり、現在の状況を維持していく。いきものマップを作成し、生物の生態系等の情報を市民に発信し、市民の意識向上を図る。					